

原水爆禁止2019年

世界大会・科学者集会 in 福岡 ～市民運動の役割と科学者の責任～

九州・沖縄から東アジアの平和をどう構築するか

基調講演 10:00~12:10

- ・東アジアにおける平和の条件
石川捷治 九州大学名誉教授・久留米大学客員教授
- ・北東アジア非核兵器地帯にむけて
—この機会を逃すな—
鈴木達治郎 長崎大学核兵器廃絶研究センター教授

一般講演 13:00~16:15

- ・朝鮮半島平和プロセスにおける現在の争点と課題
—韓国市民社会の視点から—
李俊揆 韓神大学統一平和政策研究院 上席研究員
- ・沖縄問題, 東アジアの平和・安定、核兵器廃絶
—『辺野古新基地反対』の県民意思がもたらすもの—
亀山統一 琉球大学助教
- ・佐賀空港へのオスプレイ配備問題の報告
稲村蓉子 佐賀中央法律事務所弁護士
- ・新田原基地爆音訴訟報告
—自衛隊基地単体での初めての基地訴訟の意義—
西田隆二 新田原基地爆音訴訟弁護団 事務局長
- ・米軍基地化を許さない！ 築城基地の現状
徳永克子 行橋市市議

休憩

- ・原子炉級プルトニウムと核兵器
岡本良治 九州工業大学名誉教授
- ・陸上イージスとDSレーダー
—ミサイル防衛・宇宙監視の新基地が山口に—
増山博行 山口大学名誉教授

総合討論 16:15~17:30

日時

2019年7月28日(日)
10:00~17:30

会場

春日クローバープラザ
〒816-0804 福岡県
春日市原町3丁目1-7

資料代

一般1000円 学生500円



ホーム
ページ

[http://
2019-
scientists-
forum.net](http://2019-scientists-forum.net)

懇親会

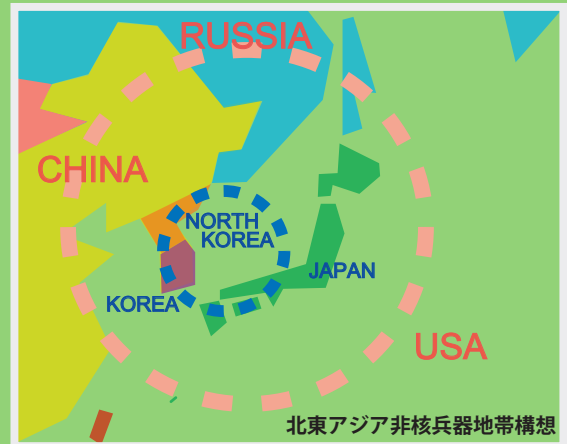
18:00~20:00
2階レストラン
参加費 3000円

参加申込・問合せ先

日本科学者会議気付
2019年科学者集会実行
委員会
FAX:03-3813-2363
メール:mail@jsa.gr.jp

<開催趣旨>

いま東アジアには、**2018年6月**の史上初の米朝首脳会談とそれに続く**2019年2月**の第2回目の米朝首脳会談を巡る緊張した状況があります。米朝の首脳会談は、朝鮮半島の非核化に繋がる可能性を内包しているとはいえ、その後の成り行きを觀れば決して楽観できるものではありません。防衛省は北朝鮮の弾道ミサイルを始めとする軍備増強を理由に、山口県の陸自むつみ演習場へのイージス・アショアの配備を進めようとしています。また、他方では、中国の海洋進出や尖閣諸島の領有権をめぐる問題を理由に、島嶼防衛や抑止力を高めるとして、沖縄・辺野古の新基地建設と同時に、鹿児島島の種子島から、奄美、沖縄本島、宮古、石垣、与那国の各島をつないで自衛隊の新規配備と増強を急ピッチに進め、南西諸島の「軍事要塞化」をはかろうとしています。このような九条改憲を狙う安倍政権がそれを先取りするかのようになり軍拡路線を推し進める状況の中で私たちは、東アジアをめぐる状況をどのように捉え、どのような展望を持って朝鮮半島および日本を含む東アジアの非核化をすすめ平和を構築していくのかを考える集まりを開催することとしました。平和を願う多くの市民の参加をお願いします。



一昨年の会議風景



<会場周辺図>

JR春日駅改札を出て南西側の階段を降りた正面がクローバープラザ。会場はその5階、セミナールームA,B。

<実行委員> (50音順)

岡本茂樹, 岡本良治, 河内俊英, 北川喜久雄, 小早川義尚, 酒井嘉子, 堺英二郎, 佐藤克春, 高橋恵子, 豊島耕一, 中野 豊, 西垣 敏, 西嶋正男, 本庄春雄, 三好永作 (委員長)